

一工場主側、解雇手荷トシ十六名、對金四十圓ヲ提供スル

コト

一工場再開始、場合ハ優先權ヲ與フコト

右及申上通一報假止

2653
6. 6. 26

勞社第二立四九號

昭和六年六月二十三日

警視總監 高橋 守 雄

内務大臣 委達謙藏殿

社會局長官殿

各府縣長官殿

長男・松木・若手・福島
都司・福岡・群馬・岩手

昭榮製絲株式會社本庄工場開鎗ニ關スル件

下日本鶴込吳服鶴三、又東京庭物山内、本社ヲ有スル鶴玉
省一縣下標記工場ニ紛糾發生シ本社ハ全工場、開鎗ヲ決定セ
ル力甚、原因等左、通

(追々當羅所轄署ヨリハ寄至(舊)縣本庄署ニ電語之三)

記